

特別展

# ひみつの花園

— Our secret flower garden —

今村 文  
大塚 泰子  
奥田 美樹  
山田 純嗣  
渡辺 英司



2021年4月28日(水) ▶ 6月6日(日)

東大阪市民美術センター 第1・2・3展示室/茶室/特別室

入場料：500円【中学生以下、障害者手帳等をお持ちの方(介助者1名を含む)、  
65歳以上(生年月日記載があるものの提示が必要)は無料】

開館時間：10:00～17:00※6月4日(金)は20:00まで開館  
(最終入場は閉館時間の30分前まで)

休館日：月曜日(月曜日が祝日の場合は、翌平日が休館日)

主催：東大阪市民美術センター(指定管理者 東大阪花園活性化マネジメント共同体  
HOS株式会社)

東大阪市民美術センター

HPIはこちらより▼

来館の際は、マスクの持参・着用をお願い致します。  
なお、入場制限を行う場合があります。  
感染予防対策については、ホームページをご覧ください。







## 「花園」は昔、花園だった!?

英国人作家フランシス・ホジソン・バーネットが1910年に執筆した『秘密の花園』。孤独な少女が荒廃した庭の再生をとおして、人生の喜びを取り戻していく姿が描かれていますが、ガーデニングが盛んな英国では、庭仕事や植物との関わりが私たちの心身の健康につながると考えられてきました。

ところで、ここ「花園」は「高校ラグビーの聖地」として知られていますが、そもそも「花園」は花畑や庭園を意味します。ということは、この地名の由来は.....?

本展では、さまざまな伝承があるなか、この地がかつて花園だったかもしれないという伝承に立ち返り、センター内に市内各所で撮影された写真作品と現代美術作品により、いにしえの花園を蘇らせます。展覧会をとおして、古くて新しい「花園」の魅力を発見していただければ幸いです。



### 【関連イベント】

#### ① アーティストトーク

参加アーティストが自作の見どころについて語ります。

(所要時間:各45分程度)

参加無料(要入場券)/申込不要

● 2021年4月29日(祝・木)

14:00 [今村文] 15:00 [山田純嗣]

● 2021年5月9日(日)

13:00 [大塚泰子] 14:00 [奥田美樹] 15:00 [渡辺英司]

#### ② 学芸員によるギャラリートーク

2021年5月15日(土)・29日(土) 14:00 ~ 15:00

参加無料(要入場券)/申込不要

※①②ともに新型コロナウイルス対策により、入場制限を行う場合があります。



### 【作家プロフィール】

**今村文** 1982年愛知県生まれ。2008年金沢美術工芸大学大学院美術研究科絵画専攻油画コース修了。おもな展覧会に「芸術植物園」(2015年、愛知県美術館)、あいちトリエンナーレ2016(2016年、愛知県)、「アイチアートクロナクル1919-2019」(2019年、愛知県美術館)、VOCA展2020(2020年、上野の森美術館)など。

**大塚泰子** 1968年広島県生まれ。1995年多摩美術大学大学院美術研究科絵画専攻版画修了。2004-2005年ポーラ美術振興財団海外研修員として英国にて研修。2009-2010年文化庁新進芸術家海外研修制度により英国にて研修。おもな展覧会に「プロジェクトN」(2002年、東京オペラシティアートギャラリー)、「アイチアートクロナクル1919-2019」(2019年、愛知県美術館)など。

**奥田美樹** 1970年愛知県生まれ。1997年愛知県立芸術大学大学院美術研究科油画専攻修了。おもな展覧会に「奥田美樹展 -natural-」(1999年、清須市はるひ美術館)、「美術を遊ぶ展」(2009年、稲沢市荻須記念美術館)など。

**山田純嗣** 1974年長野県生まれ。1999年愛知県立芸術大学大学院美術研究科油画専攻修了。おもな展覧会に「ポジション2012」(2012年、名古屋市美術館)、「アイチのチカラ!」(2013年、愛知県美術館)、「絵画をめぐって理想郷と三遠法」(2014年、一宮市三岸節子美術館)、「BIWAKO ピエンナーレ」(2016年、近江八幡旧市街)、「アイチアートクロナクル1919-2019」(2019年、愛知県美術館)など。

**渡辺英司** 1961年愛知県生まれ。1985年愛知県立芸術大学彫刻科卒業。2004-2005年文化庁芸術家在外派遣研修員(エジソン芸術大学客員研究員)。おもな展覧会に「笑い展:現代アートにみる『おかしみ』の事情」(2007年、森美術館)、「あいちトリエンナーレ2010(2010年、愛知県)」、「ミーツ・アート 森の玉手箱」(2014年、箱根彫刻の森美術館)など。

【作品キャプション: 左上から時計回りに】**渡辺英司**《名称の庭/彫刻の森2014》1992-2014年 植物、キノコ菌鑑、ワイヤー、クリアテープ **山田純嗣**《(14-4)日月山水(右隻)》2014年 ポリコートパネルに印画紙、樹脂、パールペイント、インタリオ・オン・フォト **今村文**《赤い花ふたつ》2020年 紙に水彩、コラージュ **奥田美樹**《Natural 2016》2016年 木材・綿布・膠・アクリル・テンペラ・油彩 **大塚泰子**《colorless》2005年 キャンバスにペインティングオイル  
【おもて面作品キャプション: 上から】**渡辺英司**《名称の庭/彫刻の森2014》同上 **村田恭三**《恩智川 三六橋》2020年 インクジェットプリント(東大阪ええとこ写真展より選出) **井上満**《花園ラグビー場》2020年 インクジェットプリント(東大阪ええとこ写真展より選出)

## 東大阪市民美術センター

指定管理者: 東大阪花園活性化マネジメント共同体 HOS株式会社

〒578-0924 東大阪市吉田6-7-22 TEL:072-964-1313

HP: <https://higashiosaka-art.org>

Facebook: <https://www.facebook.com/ham1313art/>

近鉄奈良線「東花園」駅より北へ徒歩約10分

東大阪市花園ラグビー場南側

